

診療科研修プログラム申請書  
研修プログラム名【呼吸器専門プログラム】

1. 診療科（専門領域）  
呼吸器内科

2. 研修期間  
3年

3. 募集人員  
2名

4. 短期目標  
呼吸器内科医として必要な基礎的知識、技能および態度を習得する。  
適切な呼吸器科の臨床的判断能力と問題解決能力を習得する。  
呼吸器外科と連携した手術を含む適切な診療計画立案能力を習得する。  
医の倫理に配慮し、診療を行う上での適切な態度と習慣を身につける。  
学会発表、治験などの臨床研究活動ができる。  
診療録管理ができ、診療統計を活用できる。  
呼吸器内科専門医試験の受験資格を取得する。

5. 短期取得手技  
呼吸器内科一般の診断と治療に必要な基本的手技を行えるようにする。  
稀な呼吸器疾患への対応を行えるようにする。  
より実践的な呼吸リハビリ、栄養療法、在宅療法が行えるようにする。

6. 診療科の実績と経験目標症例数  
症例数と手術件数の調査年度

主 要 疾 患	入院数（年間）	経験目標症例数（3年間）
肺炎	50	15
慢性閉塞性肺疾患	50	15
慢性呼吸器疾患の二次感染	100	15
肺癌・呼吸器悪性腫瘍	100	15
間質性肺炎・びまん性肺疾患	50	15
気管支喘息	30	9
慢性呼吸不全	100	15
肺循環障害（肺塞栓など）	5	3
気胸・胸膜炎・膿胸	30	9
アレルギー性肺疾患	10	3
肺結核、非結核性抗酸菌症	100	30
睡眠時無呼吸症候群	300	15

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 8名、非常勤 0名

診療科研修の指導にあたる医師 6名

主として研修指導にあたる医師の氏名 斎藤泰晴

診療科経験年数 21年

8. コンセプト

専門領域とその関連領域の系統的な研修を行い、視野の広い臨床医を育む。  
他施設と質の高い交流研修を行い、広い視野で専門性に富む臨床医を育む。  
個々の医師の将来の目標を実現させるために柔軟で明確なプログラムを提供する。  
臨床研究を実践し、医療の質を高めていく。

9. 共通領域研修について

毎週1回呼吸器領域の抄読会・検討会の開催

院内検討会・研修会の主催・参加

各種学会・セミナーへの参加